

第27回

全国小さくても輝く

自治体フォーラム in 一宮町

東京駅からJR京葉線または総武線・外房線経由で上総一ノ宮駅下車、そこからバス送迎します。



躍動する緑と海と太陽のまち

・一宮町で“^{てきそ}適疎”の町村づくりを発信する！

令和5(2023)年5月12日(金)～13日(土)

会場／千葉県一宮町

いちのみやまち

ホテル一宮
シーサイド
オーツカ

「一宮町フォーラム」への参加を呼びかけます！

新型コロナウイルス感染症のいわゆる第8波は収まる傾向をみせていますが、2022年の日本の出生数は統計上はじめて80万人を割り、人口減少が加速化しています。そのなかで東京都への転入超過数も再び増加しており、東京一極集中が再加速しています。その背景には、デジタル化の急速な進展と企業所得の東京への一層の集中があります。

田園回帰の流れを確かなものとしていくには、政府の政策のあり方を見直すとともに、地域資源を活かした循環型経済を構築して、サステナブルで暮らしやすく、そして人を育てる地域をつくろうとしている自治体の取り組みを強化することが不可欠です。

来る5月12日(金)、13日(土)に、千葉県一宮町で、小さくても輝く自治体フォーラムを開催します。一宮町は東京オリンピックでサーフィンの競技会場となった、海・農地・山の美しい景観に包まれた人口約1万2000人、面積22.9km²のコンパクトな町であり、“躍動する緑と海と太陽のまち”を目指してまちづくりを進めています。

昨年の高知県大川村でのフォーラムでは「人口400人の村から“適(てき)疎(そ)”の町村づくりを発信する」をテーマとしました。この“適(てき)疎(そ)”という言葉は北海道東川町長の松岡市郎氏が紹介したものであり、小規模自治体の存在意義を言い表しています。

この初夏、一宮町に集い、“適(てき)疎(そ)”のまちづくりを議論しながら、地域の未来を自治の力で切り拓く小規模町村の取り組みを交流しましょう。

2023(令和5)年3月 「全国小さくても輝く自治体フォーラムの会」理事会

主催

全国小さくても輝く自治体フォーラムの会

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 自治体問題研究所内 電話03(3235)5941 fax03(3235)5933
Eメール info@jichiken.jp (担当 竹下・加藤)

現地事務局／参加申込み先 一宮町 企画広報課

お申込みはメールで

〒299-4396 千葉県長生郡一宮町2457番地
電話0475(42)2113(直通)
E-mail kikaku@town.ichinomiya.chiba.jp

※ お申込みは4月21日(金)までに、お振込みは5月5日(金)までをお願い致します。



○プログラム・スケジュール

日	時	内 容	会 場
5月12日		J R外房線線上総一ノ宮駅からバス送迎(約8分)	
(金)	12:00	受付開始	一宮町「シーサイドオーツカ」 ★「フォーラムの会」総会は、会の団体会員・個人会員が対象です。
	12:30~12:50	「フォーラムの会」総会	
	13:00~13:10	開会あいさつ 小坂泰久「フォーラムの会」会長・馬淵町長	
	13:10~13:50	記念講演 1「合併しない宣言について」根本良一氏・元福島県矢祭町長	
	14:00~15:00	記念講演 2「小さいからこそ輝く自治体」岡田知弘・京都大名誉教授・京都橘大教授	
	15:20~17:20	分科会 ①「観光と関係人口創出」助言・大浦由美・和歌山大教授 ②「地方高校の魅力を考える」助言 田開寛太郎・松本大講師 ③「里山の環境保全とまちづくり」助言 朝岡幸彦・東京農工大教授 ④「町村長交流会」助言 水谷利亮・下関市立大教授	
	17:40~19:30	夕食交流会	
	19:40~	会場・宿泊施設間の送迎は、当該施設にお問い合わせ下さい	
5月13日	8:30~	〃	
(土)	9:00~11:15	シンポジウム「適疎(てきそ)の町村づくりを発信する」コーディネーター 長澤成次・千葉大名誉教授	「シーサイドオーツカ」
	11:15~11:30	アピール文採択、次回開催地あいさつ 閉会	
	11:45~	J R上総一ノ宮駅へ送迎	

○送迎バス (J R上総一ノ宮駅から会場までの送迎バスは無料です。)

[迎え]12日〈J R上総一ノ宮駅から〉 駅東口から①11時15分発、②11時45分発、③12時15分発で、会場までおおむね8分ほどで到着します。

上総一ノ宮駅は、東京方面からは右手側西口が表で、食堂や売店などがあります。バスは反対側の東口から出ますので、直接東口改札に出るか、西口からは進行方向に歩き左手の踏切を渡ると東口に回れます。

[帰り]13日 J R上総一ノ宮駅へ、会場から11時45分に出発します。

○録画視聴 申し込まれたみなさまは、1か月間、今回の「フォーラム」の内容を無料でご視聴いただけます。

視聴いただけるのは、5月12日の開会あいさつから記念講演1・2、分科会①を、13日分はシンポジウムから閉会までです。

○参加申込表(現地参加用) ※録画視聴につきましては、(1)と(3)の申込欄にご記入ください。

(1) ふりがな	性別	会員(団体・個人)		非会員	(どちらかに○)
	男	連絡先	電話		
氏名	女		ケータイ		
所属・肩書・役職等			メールアドレス		
			(ファックス)		

★市町村のグループで参加される場合、お手数でも各人でそれぞれ申込用紙をご記入ください。その際には、連絡先は「代表者」の方に一括していただけて幸いです。

(2)	内 容		金 額	申込み
参加費用	団体会員の町村長・職員、町村議員、個人会員		7000 円	
	非会員		8000 円	
送迎バス	行き	上総一ノ宮駅①11 時 15 分発	無料	
		〃 ②11 時 45 分発		
		〃 ③12 時 15 分発		
	帰り	上総一ノ宮駅へ 11 時 45 分発		
夕食交流会	12 日目分科会終了後、会場で開催します		5500 円	
ご希望の参加分科会	①「観光と関係人口創出」			
	②「地方高校の魅力を探る」			
	③「里山の環境保全とまちづくり」			
	④「町村長交流会」(ご参加は町村長・副町村長に限らせていただきます)			
お支払い			合計金額	円
宿泊を申し込まれ、そこへの送迎を希望される方 宿泊はどちらに申し込まれましたか？(次ページ 1~7 の場合は番号を、それ以外は施設名をお書きください)				

○録画視聴申込欄 ご希望の方はメールアドレスをご記入のうえお申し込みください。

(3)	内 容	金 額	申込み
参加費用	団体会員の町村役場とその議員、また個人会員が視聴する場合	無料	
	会員以外の方が視聴する場合	3000 円	

★必要な欄に○を付けてお申し込みください。YouTube の URL をお送りします。上記期間中ご視聴ください。

○参加申し込み

申込用紙にご記入のうえ、一宮町企画広報課(〒299-4396 千葉県長生郡一宮町 2457 番地 電話 0475-42-2113 ファックス 40-1075)あてメール(kikaku@town.ichinomiya.chiba.jp)でお申し込みください。折り返し、参加費等の振込みについてご案内いたしますので、下記の口座にお振込み願います。

りそな銀行神楽坂支店(店番 304)(普)1603816 名義/全国小さくても輝く自治体フォーラムの会

(申し込みは 4 月 21 日まで、お振込みは 5 月 5 日までをお願いいたします)。

○宿泊申し込み

宿泊につきましては、下記の中からお選びいただいたうえで、それぞれの施設に申し込んでください。1 が会場、2 は近接していますが、3 以下の送迎については各施設におたずねください。

○宿泊施設

No.	施設名	所在地	会場から	1泊朝食付き	連絡先
1	ホテル一宮シーサイドオーツカ	長生郡一宮町一宮 10000	0分	13150円(2名)	0475-42-6411
2	カジュアルリゾート COFF	長生郡一宮町一宮 10007	1分	17200円(1名)	0475-36-6500
3	松濤軒	長生郡一宮町一宮 2824	車10分	11700円(2名)	0475-42-2067
4	一宮館	長生郡一宮町一宮 9241	車8分		0475-42-2127
5	トゥルーノース	長生郡一宮町東浪見 34-4	車10分	4人、3人、2人 部屋、素泊まり 4500~5000円	080-4189-3440
6	ペンション・サードプレイス	長生郡一宮町東浪見 7198	車10分	5人、3人、2人 部屋、朝食付き 7000円	0475-36-2454
7	クロー伊東	長生郡一宮町東浪見 7198	車10分		0475-42-2786

★それぞれの宿泊施設に直接お申込みください。「1泊朝食付き」の料金は参考です。観光地ですので、なかには季節ごと、曜日ごとに宿泊料金が異なる施設もあります。申し込みの際にお確かめください。また、これ以外の宿泊施設につきましては、『るるぶ 一宮町』19ページの「宿泊ガイド」をご参照ください。

○東京駅からの電車

【5月12日 行き】①東京駅(総武線=東京駅地下5階ホームから発車。新幹線からの乗り換えには10分ほどかかります)9時43分発「快速 上総一ノ宮行き」で11時10分上総一ノ宮着。

②東京駅(京葉線=東京駅構内を有楽町駅近くまで15分程度歩きます)10時02分発「快速 上総一ノ宮行き」で11時30分上総一ノ宮着。

○上総一ノ宮駅 東京駅からだと向かって右手、西口が表で食堂や観光案内所・野菜直売所などがあります。お迎えのバスは海側の東口から発車しますので、そのまま東口改札を出るか、西口に出た場合は、進行方向に歩いていただき、左手の踏切を渡ると東口に出られます。

お迎えバスの時刻 11時15分発、11時45分発、12時15分発(会場のホテルまで約8分かかります)

【5月13日 帰り】お送りのバス 会場を11時45分発。

上総一ノ宮駅①12時16分発千葉行きに乗り、蘇我駅で京葉線快速に乗り換え東京13時52分着。

②12時34分発「特急わかしお12号」で東京13時38分着。

③12時39分発京葉線直通の快速で東京14時01分着 など